

東山荘

聴いて

触って

味わって

和の音

お座敷で楽しむ三味線講座

江戸から明治にかけて大流行した ^{どといつ} 都々逸。そのもとになった ^{ごうどぶし} 熱田神戸節。
お座敷で聴く ^{はうた こうた} 端唄、小唄。三味線で唄う文化を東山荘の和室でじっくりご鑑賞。
後半は 都々逸と三味線を体験できます。お抹茶・きよめ餅付き！



[出演・講師]

はなぶさこまさ
華房小真

(^{いつ} どれ一 小真)

端唄華房流華の会「家元」/
熱田神戸節・どどー保存会 副会長

令和8年 **10**月**4**日(日)

12:15 開場 ※茶室にて呈茶
13:00 鑑賞 (小唄、端唄、都々逸、熱田神戸節)
14:00 体験 (都々逸、三味線)
14:45 終演予定

※終演後、施設の見学ができます(15:30 まで)

お申し込み (先着順/電話受付)

8月14日(金) 9:00 から
熱田文化小劇場 TEL:052-682-0222

定員 20名 (要事前申込)

料金 一般 2,000円

※友の会会員・障がい者等(障がい者手帳をお持ちの方
ご本人と付添お一人まで)1,800円

※未就学児入場不可

※料金は当日ご精算ください



きよめ餅は、江戸時代に熱田神宮の西に設けられた
きよめ茶屋に因み「きよめ餅」と名付けられました。
熱田神宮詣にはかかせないお土産です。

熱田神戸節は、当時宿場町として賑わった
「七里の渡し」付近、熱田区神戸町で生まれ、
江戸に渡り「都々逸」として流行しました。



^{とうざんそう}
会場 **東山荘 第一和室**

国登録有形文化財(建造物)



□地下鉄
桜通線「瑞穂区役所」下車
1番出口より東へ徒歩12分
□市バス
「田辺通2丁目」下車
西へ徒歩5分
(金16号系統・栄20号系統)

きよめ餅総本家

☎052-681-6161

名古屋市熱田区神宮三丁目7番21号 <http://www.kiyome.net>